

平成27年度事業報告

1. ・定時社員総会

平成27年 5月 8日（金） 午後4時50分～午後5時40分 （名古屋国際会議場）

・臨時社員総会

平成28年 1月22日（金） 午後5時00分～午後6時00分 （AP 東京八重洲通り）

2. 理事会

平成27年度理事会役員

	M 系	E 系
理 事 長		佐久間一郎
副 理 事 長	山家 智之	野村 泰伸
総 務	村垣 善浩	山森 伸二
	阿部 裕輔	木村 裕一
会 員	増山 理	中沢 一雄
財 務	松田 哲也	中沢 一雄
	阿部 裕輔	嶋津 秀昭
学 術 部	松村 泰志	吉田 正樹
支 部	山家 智之	中沢 一雄
	橋爪 誠	
規 約 （制度改革）	阿部 裕輔	吉田 正樹
	杉町 勝	椎名 毅
将 来 計 画	石原 謙	木村 裕一
	松村 泰志	椎名 毅
企 画 （活性化）	橋爪 誠	嶋津 秀昭
	増山 理	野村 泰伸
国 際 集	橋爪 誠	椎名 毅
編 集	松村 泰志	木村 裕一
	杉町 勝	中沢 一雄
教 育	橋爪 誠	大須賀美恵子
M E 技 術 教 育	石原 謙	大須賀美恵子
	橋爪 誠	嶋津 秀昭
選 挙 管 理	増山 理	
広 報 事	松村 泰志	山森 伸二
監 事	篠原 一彦	野村 泰伸
		牧川 方昭
総 務 委 員 会	村垣 善浩	岩田 彰
		佐久間一郎
		（顧問）牧川 方昭
公益法人化対応WG	阿部 裕輔	山森 伸二
		木村 裕一
定 款 改 定 W G	杉町 勝	嶋津 秀昭
財 務 委 員 会	阿部 裕輔	吉田 正樹
	松田 哲也	嶋津 秀昭
国 際 委 員 会	橋爪 誠	中沢 一雄
編 集 委 員 会		椎名 毅
1. 生体医工学編集委員会	杉町 勝	中沢 一雄
2. 国際誌（ABE誌）	松村 泰志	木村 裕一

教 育 委 員 会	橋爪 誠	大須賀美恵子 嶋津 秀昭
M E 技術教育委員会	石原 謙 橋爪 誠	大須賀美恵子 嶋津 秀昭
C E 委 員 会	石原 謙	大須賀美恵子 嶋津 秀昭
M E 研究推進委員会	橋爪 誠 村垣 善浩	椎名 毅
医学科 M E 教育 W G	石原 謙 増山 理	
医用生体工学研究基盤検討委員会	山家 智之	椎名 毅
選 奨 委 員 会	増山 理	
生体医工学科連絡委員会		嶋津 秀昭 吉田 正樹 山森 伸二 野村 泰伸
選 挙 管 理 委 員 会		
広 報 委 員 会	松田 哲也 松村 泰志	
大会在り方委員会	山家 智之	椎名 毅
利 益 相 反 委 員 会	石原 謙 杉町 勝	木村 裕一
生体医工学会事務局長	阿部 裕輔 村垣 善浩	

理事会開催 6回（5/6、8/4、10/30、1/22、3/11、4/9）

### 3. 第54回大会

会 期：平成27年5月6日（水）～8日（金）

会 場：名古屋国際会議場

大 会 長：岩田 彰（名古屋工業大学）

### 4. 生体医工学シンポジウム2015

会期：平成27年9月25日（金）～26日（土）

会場：岡山国際交流センター

組織委員長：内貴 猛（岡山理科大学）

### 5. 会員現状

	平成27年3月末現在	平成28年3月末現在	増減
名誉会員（名）	62	63	+1
正会員（名）	1735	1722	-13
準会員（名）	177	191	+14
維持会員（団体 [口]）	14 [19口]	13 [18口]	-1

#### ◆平成27年度物故会員

名誉会員：斎藤 正男（平成28年3月7日）、藤正 巖（平成27年11月22日）、

正 会 員：岡本 良夫（平成27年12月5日）、芹生 順一、中田 一人、

三谷 博子、森反 俊幸

6. 機関誌発行

- (1) 「生体医工学」第53巻第2号(通巻号数276)～第54巻第1号(同281)  
 (2) Advanced Biochemical Engineering (ABE) volume 4

7. 平成27年度専門別研究会

	名 称	氏 名	幹事(順不同)	回数
1	次世代治療技術開発のための細胞組織・分子機能の計測・制御研究会	石原 美弥	佐藤 正人、石井 克典、藤田 真敬、中井 完治、石川 顕一、寺西 利治	4
2	精神・睡眠医療とME研究会	植野 彰規	加藤 綾子、福井 裕輝、村井 俊哉、関根 正樹、塚本 壮輔	1
3	生体信号計測・解釈研究会	簗 弘幸	山本 義春、中尾 光之、百瀬 桂子、吉田 久	2
4	ニューロ・インフォマティクスにおけるME研究会	満渕 邦彦	鈴木 隆文、神保 泰彦	4
5	バイオメカニクス研究会	坂本 信	山本 衛、大橋 俊朗、馮 忠剛、小林 公一、須藤 亮、出口 真次、氏原 嘉洋、工藤 奨、杉田 修啓	3
6	BME on Dementia 研究会	志村 孚城	湯ノ口万友、齊藤 正男、梶谷 文彦、武者 利光、池田 研二、山下 和彦、奥山恵理子、椎名 毅、浅川 毅、灰田 宗孝、大城 昌平、高橋 聡	4
7	次世代内視鏡技術研究会	山田 憲嗣	丁 憲勇、石原 謙、吉田 成人、香川景一郎、吉本 佳世、辻井 正彦	4
8	分子デリバリー研究会	佐藤 俊一	寺川 光洋、小玉 哲也、森 士朗、寺本 憲功、玉川 雅章、川内 聡子	1
9	未来のバイオメディカルデザイン研究会	生田 幸士	長倉 俊明、池内 真志、石原 謙	3
10	ナノテクノロジーと物理エネルギーを融合した標的化診断治療研究会	守本 祐司	青木伊知男、上坂 充、西山 伸宏、櫻井 孝司、鈴木 亮、江頭 健輔、武田 元博、銭谷 勉	1
11	医療機器に関するレギュラトリーサイエンス研究会(略称:RS研究会)	村垣 善浩	吉光喜太郎、佐久間一郎、伊関 洋、楠岡 英雄、土肥 健純、正宗 賢、川上 浩司、鈴木 孝司、長倉 俊明、生田 幸士、橋爪 誠、谷城 博幸、岡本 淳	2
12	ニューロリハビリテーション・ロボティクス研究会	山本紳一郎	久野 弘明、青柳陽一郎、田川 善彦	1
13	医用アクチュエーション研究会	丸山 修	西田 正浩、阿部 裕輔、岡本 英治、山家 智之、増澤 徹、福長 一義	4
14	マルチモーダル脳情報応用研究会	岩木 直	青山 敦、栗城 真也、横澤 宏一、中川 誠司、小野 弓絵、嶋田総太郎、王 力群、田中 慶太、神作 憲司、委員:山口 亨、外池 光雄、管 幹生、下山 一郎、岡本 洋輔	3
15	医療電磁環境研究会	廣瀬 稔	花田 英輔、加納 隆、石原 謙、平野 知、野島 俊雄、杉浦 敏文、木村 健一、新 秀直、目黒 勉、松川 智彦、松月 正樹、石田 開	4

16	生体医用画像研究会	佐藤 嘉伸	原口 亮、安達 和彦、大城 理、木村 裕一、 黒田 輝、黒田 嘉宏、椎名 毅、島田 順一、 清水 昭伸、杉本 直三、中村 亮一、仁木 登、 西川 敦、橋本 守、正宗 賢、森 健策、 横田 秀夫	8
17	Active agingを支援するバイオメディカル工学研究会	酒谷 薫	村山 嘉延、田平 武、宇川 義一、斎藤 拓朗、 橋田 浩一、松本 隆	4
18	ユビキタス情報メディアと医療システム研究会	保坂 良資	瀬戸 僚馬、青木 和夫、近藤 克幸、稲田 紘、 酒井 順哉、清水 孝一、竹内伸太郎、脇坂 仁、 柏木 公一、星 善光	3

専門別研究会協議会を平成27年5月9日に、名古屋国際会議場で開催。

## 8. 他団体との共催の研究会

MEとバイオサイバネティクス研究会（電子情報通信学会との共催）

委員長：小林 哲生（京都大学）

副委員長：福岡 豊（工学院大）

## 9. 支部活動

（1）北海道支部（支部長：岡本 英治，支部幹事：西村 生哉）

①支部総会開催日：平成27年10月10日（土）

②支部総会開催会場：北海道大学大学院情報科学研究科A21教室

③その他の行事

・MEとバイオサイバネティクス研究会（協賛）

開催日：平成27年6月26日（金）

開催会場：北海道大学情報科学研究科棟11階大会議室

・生体医工学シンポジウム2015

開催日：平成27年9月25日（金），26日（土）

開催会場：岡山国際交流センター

・第54回日本生体医工学会北海道支部大会

開催日：平成27年10月10日（土）

開催会場：北海道大学大学院情報科学研究科棟A21教室

・第48回生体医工学研究会

テーマ 臨床工学を支える、拓く ―生体医工学の役割―

（北海道臨床工学技士会と共催）

開催日：平成27年11月29日（日）

開催会場：北海道大学学術交流会館

・第49回生体医工学研究会

テーマ 医用工学と電磁界

（ユビキタス情報メディアと医療システム研究会と共催）

開催日：平成27年12月4日（金）

開催会場：北海道科学大学 G棟1階G104教室

④総括，その他通信

特になし

(2) 東北支部（支部長：西條 芳文 支部幹事：佐藤 文博）

(1) 支部総会開催日：平成 27 年 11 月 21 日（土）

支部総会開催会場：日本大学工学部次世代工学技術研究センター

(2) その他の行事

- ・第 49 回日本生体医工学会東北支部大会

（大会長：西條 芳文，日本生体医工学会東北支部主催）

平成 27 年 11 月 21 日（土），日本大学工学部次世代工学技術研究センター

- ・日本定常流ポンプ研究会 2015，（世話人：山家 智之，日本生体医工学会東北支部共催）

平成 27 年 11 月 19 日（木），東京ドームホテル

(3) 総括，その他通信

平成 27 年 11 月 21 日（土）に，東北支部大会と総会を日本大学工学部次世代工学技術研究センターにて行った．2 件の特別講演として，高橋英嗣氏（佐賀大学大学院工学系研究科先端融合工学専攻）による「メタボリックリプログラミングによる低酸素細胞のサバイバル」，続いて，千葉敏雄氏（日本大学総合科学研究所）による「超高画質 8K 内視鏡の実用化」と題した講演が行われた．生体医工学，医療機器開発関連に於ける大変有意義な講演内容であり参加聴講者に好評であった．また，一般演題は 29 件あり，7 セッションに分かれ大変活発な質疑応答が行われた．

(3) 甲信越支部（支部長：小林 俊一 支部幹事：岩城 護）

1) 支部総会開催日 平成 27 年 10 月 3 日（土）

2) 支部総会開催会場 長岡技術科学大学 マルチメディアシステムセンター  
（新潟県長岡市上富岡町 1603-1）

支部大会

- ・第 35 回甲信越支部大会

開催日：平成 27 年 10 月 3 日（土）

開催会場：長岡技術科学大学 マルチメディアシステムセンター  
（新潟県長岡市上富岡町 1603-1）

大会長：塩野谷 明（長岡技術科学大学 体育・保健センター）

3) その他の行事

①第 13 回日本生体医工学会甲信越支部長野地区シンポジウム

開催日：平成 27 年 3 月 6 日（金）

開催会場：メルパルク長野（長野県長野市鶴賀高畑 752-8）

共催：公益財団法人長野県テクノ財団 信州スマートスペクトルチップ（SSSC）研究会

事務局（連絡先）：小林俊一（信州大学繊維学部機械・ロボット学系バイオエンジニアリング課程）

4) 総括，その他通信

無し

(4) 関東支部（支部長：土肥 健純 支部幹事：桑名 健太）

①支部総会開催日：平成 27 年 12 月 5 日（土）

②支部総会開催会場：東京電機大学 東京千住キャンパス

③その他の行事（(日)行事名称 (月)開催日 (火)開催会場）

- ・第 24 回フロンティア講演会共催：平成 27 年 3 月 5 日～6 日、東京電機大学 東京千住キャンパス

- ・関東支部若手発表会 2015 主催、平成 27 年 12 月 5 日（土）、東京電機大学 東京千住キャンパス 演題数 37 件、参加者 67 名であった。実行委員長：正宗賢先生（東京女子医科大学先端生命医科学研究所）

④総括，その他通信

関東支部では、若手研究者の研究の活性化を目的として、今後も若手研究者発表会などの活動を続けていく予定である。

(5) 東海支部（支部長：長谷川 純一 支部幹事：目加田 慶人）

- 1) 支部総会開催日：平成 27 年 10 月 17 日（土）
- 2) 支部総会開催会場：株式会社スズケン本社ビル 2 階（名古屋市）
- 3) その他の行事（①行事名称 ②開催日 ③開催会場）

- ①東海支部理事会・役員会
- ②平成 27 年 10 月 17 日（土）
- ③株式会社スズケン本社ビル 2 階（名古屋市）
- ①日本生体医工学会東海支部学術集会

大会長：津坂昌利（名古屋大学大学院医学系研究科）

- ②平成 27 年 10 月 17 日（土）
- ③株式会社スズケン本社ビル 2 階（名古屋市）

4) 総括、その他通信

支部総会および支部学術集会を昨年引き続き名古屋市内で開催した。学術集会では、長年日本の IT 業界を牽引してこられた古川享氏（慶応義塾大学大学院メディアデザイン研究科教授）による「最新の IT 動向が医療業界にもたらすもの」と題する特別講演が行われた。また、一般演題も 38 件（7 セッション）あり、いずれのセッションでも活発な討論が行われた。

5) 平成 27 年度支部会計報告

(6) 北陸支部（支部長：中村真人 支部幹事：中島一樹）

- ①支部総会開催日：平成 27 年 12 月 12 日（土）
- ②支部総会開催会場：富山駅前 CiC ビル 5 階  
〒 930-0002 富山県富山市新富町 1-2-3
- ③その他の行事

- 1) 平成 27 年度電子情報通信学会 ME とバイオサイバネティックス研究会（MBE）（共催）  
平成 27 年 5 月 23 日（土） 富山県立大学
- 2) 平成 27 年度電気関係学会北陸支部連合大会（主催）  
平成 27 年 9 月 12 日（土）、13 日（日） 金沢工業大学 扇が丘キャンパス
- 3) 第 1 回評議員会（メール審議）  
平成 27 年 9 月 25 日～10 月 21 日  
第 2 回評議員会  
平成 27 年 12 月 12 日（土）、富山駅前 CiC ビル 5 階

4) 特別講演（主催）

平成 27 年 12 月 12 日（土）、富山駅前 CiC ビル 5 階  
講師：慶應大学医学部 臓器再生医学寄附講座  
特任教授 小林英司 先生  
演題：「Ex vivo バイオリアクター：医工連携の強力なツール」

5) 支部大会（主催）

平成 27 年 12 月 12 日（土）、富山駅前 CiC ビル 5 階  
一般演題 9 題

6) 支部大会研究奨励賞 表彰式

平成 27 年 12 月 12 日（土）、富山駅前 CiC ビル 5 階

④総括、その他通信

- 1) 電気関係学会北陸支部連合大会 北陸支部大会 表彰  
生体工学関連セッションにおいて、優秀な研究成果を発表した研究者に対して「優秀発表賞」を贈る。8 名の発表のうち 2 名が審査に応募し、厳正な審査の結果、以下の 1 名が表彰された。

【優秀発表賞】 1 名

・氏名（所属）森田 悠生（富山県立大学）、共著者：高野 博史，中村 清実  
タイトル「特定視覚刺激への注意喚起時における瞳孔径変動」

## 2) 日本生体医工学会 北陸支部大会 表彰

支部大会において将来性が期待できる優秀な研究成果を発表した 39 歳以下の若手研究者に対して「研究奨励賞」及び「研究敢闘賞」を贈る。厳正な審査の結果、9 名の対象者の中から以下の 3 名が表彰された。

### 【研究奨励賞】 2 名

- ・氏名(所属) 加藤 陸(富山大学)、共著者: 塚本佳也, 杉本和之, 荒井健一, 境慎司, 遠山周吾, 藤田淳, 福田恵一, 中村真人

タイトル「3D プリンターを応用した配向する心筋組織作製」

- ・氏名(所属) 島 大輔(富山大学)、共著者: 金主賢, 中島一樹

タイトル「グレリンが誘発する青斑核ニューロン内  $Ca^{2+}$  濃度上昇メカニズムの解明」

### 【研究敢闘賞】 1 名

- ・氏名(所属) 松本 竹史(富山大学)、共著者: 戸田英樹

タイトル「ブレース構造を用いた足関節リハビリテーション機構の開発」

## (7) 関西支部(支部長: 楠岡 英雄 支部幹事: 木戸 倫子, 熊本 悦子, 中尾 恵, 山田 憲嗣)

①支部総会開催日: 平成 27 年 12 月 5 日(土)

②支部総会開催会場: 立命館大学 大阪茨木キャンパス B 棟 立命館いばらきフューチャープラザ(茨木市)

### ③その他の行事

#### 1) 生体医工学シンポジウム 2015

平成 27 年 9 月 25 日(金), 26 日(土) 岡山国際交流センター(岡山市)

#### 2) 日本生体医工学会関西支部講演会

平成 27 年 12 月 5 日(土) 立命館大学 大阪茨木キャンパス(茨木市)

#### 3) バイオメクフォーラム 21 研究会

第 76 回: 平成 27 年 4 月 18 日(土), 第 77 回: 平成 27 年 7 月 4 日(土)

第 78 回: 平成 27 年 10 月 24 日(土) 大阪大学 豊中キャンパス(豊中市),

第 79 回研究会: 平成 27 年 12 月 5 日(土) 立命館大学大阪茨木キャンパス(茨木市)

#### 4) 第 15 回 日本 VR 医学会学術大会

平成 27 年 9 月 12 日(土) 京都大学 楽友会館(京都市)

#### 5) ME とバイオサイバネティックス研究会 (MBE)

平成 27 年 10 月 25 日(日) 大阪電気通信大学 駅前キャンパス(寝屋川市)

#### 6) 日米医療機器イノベーションフォーラム

- 医療・ヘルスケア周辺産業の革新を目指して -

平成 27 年 11 月 2 日(月) 大阪市中央公会堂(大阪市)

#### 7) International Conference on u-Healthcare 2015

平成 27 年 11 月 30 日(月), 12 月 1 日(火), 2 日(水) 近畿大学 東大阪キャンパス(東大阪市)

#### 8) 日本材料学会関西支部 第 10 回若手シンポジウム

～若手による材料研究の開拓・継承・融合～

平成 27 年 12 月 18 日(金), 19 日(土) 琵琶湖畔おごと温泉 湯の宿 木もれび(大津市)

#### 9) 計測自動制御学会関西支部・システム制御情報学会 若手研究発表会

平成 28 年 1 月 8 日(金) 大阪大学医学部・银杏会館(吹田市)

### ④総括, その他通信

#### 1) 生体医工学シンポジウム 2015

主催: 日本生体医工学会, 同学会中国四国支部, 北海道支部, 甲信越支部, 関西支部, 九州支部, 関東支部

組織委員長: 内貴猛(岡山理科大学)

副委員長: 竹内文也(旭川医科大学)

日時: 平成 27 年 9 月 25 日(金), 26 日(土)

場所: 岡山国際交流センター

演題数：140 題

参加者：257 名（各種委員会委員・一般 154 名，学生 103 名）

#### ■シンポジウム論文

生体医工学（申込み 30 件）>>（実際の提出は 23 件）

採択 6 編，査読中 11 編，返却 5 編，取り下げ（未提出含）8 編

Advanced Biomedical Engineering (ABE)（申込み 29 件）>>（実際の提出は 24 件）

採択 1 編，査読中 17 編，返却 6 編，取り下げ（未提出含）5 編

※11 月 27 日 現在

#### ■ベストリサーチアワード

ベストリサーチアワード審査対象論文：27 編

（うち「生体医工学」に投稿 16 編，「ABE」に投稿 11 編）

「アワード審査対象論文」について選奨委員会で精査した結果，以下に示す 3 件の発表を

「生体医工学シンポジウムベストリサーチアワード」に選出した．

“Alpha-band Amplitude During Memory Encoding Is an Index of Memory Performance”

Keisuke Kimura, Ryota Chitose, Koichi Yokosawa

「片麻痺患者のための立ち上がり運動支援システムの開発」

白石僚一郎，山海嘉之

「入浴姿勢保持における脚部関節トルクの脳活動への寄与」

加藤智久，佐藤稔，松下大剛，野澤孝之，川島隆太

#### ■ベストレビューアワード

シンポジウム論文査読者の中から，査読内容に基づき，シンポジウム編集委員会が以下に示す 3 名の査読者をベストレビューアワードに選出した．

- ・荒田純平 先生（九州大学）
- ・二井信行 先生（芝浦工業大学）
- ・永岡 隆 先生（近畿大学）

### 2) International Conference on u-Healthcare 2015

主催：Ubiquitous Healthcare 2015

組織委員長：木村裕一（近畿大学）

副委員長：中島一樹（富山大学）

日時：平成 27 年 11 月 30 日（月），12 月 1 日（火），12 月 2 日（水），

場所：近畿大学 ブロッサムカフェ 3 階 ホール

演題数：79 題

参加者：113 名（各種委員会委員・一般 61 名，学生 52 名）

#### ■学生のポスター発表について優秀な発表者を 6 名表彰した．

- ・Takahiro Kobayashi (Kinki University)
- ・Takahito Morita (Kinki University)
- ・Maqbool Hussain (Kyung Hee University)
- ・Chanki Park (Gwang Ju University)
- ・Atsushi Isamura (Aichi Prefecture University)
- ・Hyoseon Jeon (Seoul National University)

### 3) 日本生体医工学会関西支部講演会

世話人：天野 晃（立命館大学）

日時：平成 27 年 12 月 5 日（土）

場所：立命館大学 大阪茨木キャンパス B 棟 立命館いばらきフューチャープラザ

主催：日本生体医工学会関西支部 共催：バイオメクフォーラム 21



1. 「バイオイメージ・インフォマティクス：その課題と必要技術の多様性」  
内田 誠一（九州大学大学院 システム情報科学研究院 情報知能工学部門 教授）
2. 「イメージングによる細胞内シグナル伝達系の可視化と定量化」  
青木 一洋（京都大学大学院 医学研究科 医学専攻 特定准教授）
3. 「心筋細胞の微細構造を考慮したマルチフィジックス解析」  
波田野 明日可（東京大学大学院 工学系研究科 機械工学専攻 助教）

（８）中国・四国支部（支部長：木内 陽介 支部幹事：小笠原 康夫、望月 精一）

1. 支部総会

開催日：平成27年11月28日（土）

開催会場：広島市立大学 講堂 小ホール

2. 第37回支部大会

開催日：平成27年11月28日（土）

開催会場：広島市立大学 講堂 小ホール

3. その他の行事（①行事名称 ②開催日 ③開催会場）

- 1) ①岡山県医用工学研究会・平成27年度第1回セミナー  
②平成27年6月25日  
③岡山大学鹿田キャンパス内マスカットキューブ（岡山市）
- 2) ①岡山県医用工学研究会・平成27年度第2回セミナー  
②平成27年10月16日  
③岡山大学鹿田キャンパス内マスカットキューブ（岡山市）
- 3) ①LED 総合フォーラム ～2015 in 徳島～  
②平成27年12月19日  
③アスティとくしま（徳島市）
- 4) ①岡山県医用工学研究会 平成27年度第3回シンポジウム  
②平成28年2月26日  
③岡山大学鹿田キャンパス内マスカットキューブ（岡山市）

4. 総括、その他通信

本年度は広島地区で支部大会を開催し、他に共催研究会を4回開催した。

いずれの会でも活発な討論と研究交流が行われた。

平成28年度支部大会は徳島県で開催予定である。

（９）九州支部（支部長：井上 勝裕 支部幹事：岡本 剛）

1) 支部総会開催日

平成27年3月7日（土）

2) 支部総会開催場所

九州大学病院キャンパス総合研究棟

3) その他の行事

- ①生体医工学シンポジウム2015（関東、北海道、甲信越、関西、中国四国の各支部と共催）
- ②開催日時：平成27年9月25日（金）・26日（土）
- ③開催会場：岡山理科大学

4) 総括

九州支部では平成21年度まで支部学術講演会を3月に開催していたが、会計年度の変更に  
より平成22年度は1月、平成23年度と平成24年度は12月に開催した。しかし、時期的に演  
題が集まりにくいとため、平成25年度はこれを開催せず、その他の事業(H25年9月：生体医工  
学シンポジウム2013, H25年12月：支部特別講演会)の実施に注力した。

平成26年3月に平成25・26年度の支部総会を開催し、平成27年3月に平成27年度の支部  
総会を開催した。

## 10. 国際委員会

委員長：椎名 毅

委員：橋爪 誠，石原 謙，伊良皆 啓治，小笠原 康夫，木村 裕一，白石 泰之，  
神保 泰彦，南部 雅幸，中村 亮一，野川 雅道，松本 健郎，湊 小太郎，  
村山 嘉延，吉田 正樹

顧問：梶谷文彦，菊地 眞，斎藤正男，砂川 賢二，田村 俊世，堀 正二

### 1) The IFMBE Asian Pacific Research Network Fellowship の実施

2015 年 5 月 30 日（火）から 6 月 12 日（日）の 14 日間にわたり、台湾、日本が訪問先となり実施される、Research Network Fellowship プログラムの実施を支援した。

### 2) World Congress の日本誘致の準備

2024 年の日本開催に向けて、World Congress 2015 に開催される IFMBE 総会にて情報を収集するとともに、日本医学物理学会との連携し準備を進めた。

## 11. 編集委員会

### 組織

生体医工学編集委員長：杉町 勝

Editor-in-Chief, Advanced Biomedical Engineering (ABE)：木村 裕一

副編集委員長（両誌共通）：大城 理，中尾 光之，松村 泰志

編集幹事：長岡 隆

編集担当理事：松村 泰志，中沢 一雄，杉町 勝，木村 裕一

### 2015 年度の活用内容

本年度は以下の活動を行った。

- 1) 生体医工学は、第 53 巻 1 号から 6 号と、名古屋での大会の発表を収載した電子版の別冊一つを出版した。
- 2) ABE は、第 4 巻として 27 論文を出版した。46 編の投稿があったが、このうち 4 編が海外からであった。
- 3) 生体医工学シンポジウム 2015 論文を収載した。
- 4) ABE に対して電子投稿システム Editorial Manager の運用を開始した。生体医工学では電子投稿システムをシンポジウム論文のみで運用していたが、通常投稿論文についても運用を開始した。
- 5) 両誌共に J-Stage から電子版を公開しているが、生体医工学に対する年間アクセス数は 152,000 件、ABE に対しては 9,700 件であった。また ABE では、アメリカ合衆国、中国、インド、ドイツ、フランスが主たる国外のアクセス元であった。
- 6) インパクトファクター取得へ向けた準備に着手した。その手始めとなる PMC への収載についての準備を継続した。
- 7) ABE の認知度の向上とアクセス数の増加をめざし、ABE のウェブページ改修の準備を進めた。他誌にならいビジュアルな要素を多用した見やすいページをめざしている。またこのページでとりあげる注目記事について関連研究者（海外含む）へのメーリングリスト配布を計画しており、こちらも準備を進めた。
- 8) 国際医学雑誌編集者会議(ICMJE)の基準に適合するように ABE の編集体制等の整備をすすめ、適合したことが ICMJE のウェブページに掲載された。
- 9) ふだん英文論文を書ききれない研究者にも ABE に投稿していただけるよう、ABE 投稿補助制度について検討し、準備を始めた。制度設計を行い、シンポジウム 2016 のベストプレゼンテーションの審査と携して試行することになった。
- 10) 論文投稿の勧奨、英語論文執筆の勧奨、生命倫理や出版倫理の普及を目的とした教育講演を、名古屋大会及び生体医工学シンポジウム 2015 で実施した。
- 11) 編集委員会を、2015 年 5 月の名古屋大会、及び 9 月の生体医工学シンポジウムにて開催した。また、随時メールを用いた審議を行っている。

## 12. 教育委員会

委員長：大須賀 美恵子

副委員長：橋爪 誠，嶋津 秀昭

委員：吉田 正樹，石原 謙，山家 智之，清水 孝一，岡田 英史，木村 裕一，  
牧川 方昭，渡部 祐司

2015 年生体医工学サマースクール（第 12 回）を開校した。

主催：日本生体医工学会

共催：日本機械学会 バイオエンジニアリング部門

電気学会 電子・情報・システム部門 医用・生体工学技術委員会

計測自動制御学会 ライフエンジニアリング部門

IEEE EMBS Japan Chapter

実行委員長：慶應義塾大学理工学部 岡田 英史

事務局：大阪電気通信大学 吉田 正樹

期間：平成 27 年 8 月 19 日(水)午後～21 日(金)午前

場所：大阪電気通信大学四條畷キャンパス（〒575-0063 大阪府四條畷市清滝 1130-70），アイアイランド（〒575-0011 大阪府四條畷市逢坂 458）

参加者：25 名（学生 14 名，社会人 11 名，所属学会：日本生体医工学会 6 名，電気学会 2 名，計測自動制御学会 1 名，IEEE 1 名，電子情報通信学会 1 名（重複を含む））

テーマ：近赤外分光法（NIRS）を用いた脳機能の計測

内容：【講演】NIRS による脳機能計測の原理：岡田英史（慶應義塾大学），測定および解析の実際と注意点：河野理（徳島大学）fNIRS の画像再構成と表示法：川口拓之（産業技術総合研究所），fNIRS の実用上の諸問題と対処技術の開発現状：山田亨（産業技術総合研究所），NIRS を用いた認知機能の測定方法：皆川泰代（慶應義塾大学）

【実習】LABNIRS 実演，Spectratech OEG-17APD 実演

(2) 次年度のサマースクール開催にあたり，各共催団体から新年度のメンバーの推薦を受けてワーキンググループを結成し，進め方やテーマについて議論したが，各学会とも協賛金の支出が難しくなっていることから，方針転換することになった。

## 13. ME 技術教育委員会

委員長：嶋津 秀昭

委員：石原 謙，石山 陽事，稲田 紘，植野 彰規，上松 弘明，大須賀美恵子，大庭 和夫，  
小野 哲章，加納 隆，小山 裕徳，白井 康之，高橋 誠，立花 博之，津坂 昌利，  
長倉 俊明，中島 章夫，福長 一義，堀内 邦雄，水谷 好成，峰島三千男

(1) 第 21 回第 1 種 ME 技術実力検定試験

A) 受験希望者用講習会

①東京会場（帝京平成大学）

2015 年 4 月 5 日（日） 受講者 175 名

②大阪会場（ナレッジキャピタル）

2015 年 4 月 12 日（日） 受講者 125 名

③札幌会場（北海道大学）

2015 年 4 月 19 日（日） 受講者 43 名

B) 第 1 種試験

①実施日 2015 年 6 月 21 日（日）

②実施会場 札幌：北海道大学  
東京：帝京平成大学  
名古屋：名古屋大学  
大阪：ナレッジキャピタル  
福岡：福岡工業大学

③受験者（かつこ内は応募者数） ＊科目受験者数含む総数

札幌： 38名（ 41名）  
 東京：234名（254名）  
 名古屋： 30名（ 35名）  
 大阪：196名（206名）  
 福岡： 70名（ 76名）  
 合計：568名（612名）

④合格者数（かつこ内は合格率）

※第8回より「科目合格制」を導入

・総合合格者

117名（20.6%）

・「ME基礎論」合格者

14名（ 2.5%）

・「ME機器論」合格者

66名（12.2%）

（2）第37回第2種ME技術実力検定試験

①実施日 2015年9月6日（日）

②実施会場、受験者（かつこ内は応募者数）

札幌：札幌医学技術福祉歯科専門学校	390名（ 406名）
仙台：東北工業大学	285名（ 297名）
東京：東京電機大学	2,306名（2,468名）
名古屋：名古屋大学	582名（ 619名）
大阪：コングレコンベンションセンター	1,185名（1,257名）
岡山：川崎医療福祉大学	917名（ 947名）
福岡：九州産業大学	790名（ 825名）
合計：	6,455名（6,819名）

③合格者数（かつこ内は合格率）

全国：2,230名（34.5%）

（3）第37回ME技術講習会（財団法人医療機器センターと共催）

A）テーマー医療機器安全基礎講習会－

B）実施会場、実施日および受講者数

①大阪会場（大阪国際会議場）

2015年6月14日（日） 269名

②札幌会場（北海道経済センター）

2015年6月20日（土） 90名

③福岡会場（九州大学医学部百年講堂）

2015年6月21日（日） 259名

④沖縄会場（沖縄コンベンションセンター）

2015年7月5日（日） 84名

⑤東京会場（大田区産業プラザPiO）

2015年7月11日（土）、7/26（日）（2回開催） 481名

⑥仙台会場（TKPガーデンシティ仙台）

2015年7月12日（日） 165名

⑦名古屋会場（ミッドランドホール）

2015年8月9日（日） 117名

#### 14. クリニカルエンジニアリング委員会

委員長：嶋津 秀昭

委員：小野 哲章、大須賀美恵子、加納 隆、山越 憲一、篠原 一彦、堀川 宗之、  
野村 真理、峰島三千男、星野 洋、石原 謙、小山 裕徳、中島 章夫、  
石山 陽事、堀内 邦雄

##### (1) 臨床ME専門認定士合同認定委員会（日本医療機器学会と合同）

- ・第17回認定者 77名（総合計：970名）
- ・第10回認定更新者 141名
- ・更新講習会を開催

①第16回講習会 2015年 5月28日（木） 東京 パシフィコ横浜 受講者数 130名  
10月28日（水） 大阪 大阪ハイテクノロジー専門学校 受講者数 80名

##### (2) ME技術教育委員会の活動支援

- ・第1種・第2種ME技術検定試験
- ・医療機器センターとの共催ME技術講習会

#### 15. 医用生体工学研究基盤検討委員会

委員長：山家 智之

副委員長：椎名 毅

委員：増澤 徹、衣良皆 啓治、大城 理、砂川 賢二、三浦 英和、木村 祐一、杉町 勝  
白石 泰之、篠原 一彦、嶋津 秀昭、成瀬 恵治、橋爪 誠、石原 謙、中島 一樹  
太田 裕治、山森 伸二  
幹事：小林 英津子

公益社団法人化について検討した。

#### 16. 広報委員会

委員長：野村 泰伸

副委員長：松村 泰史、井村 誠孝

委員：伊良皆 啓治、植野 彰規、加納 慎一郎、黒田 嘉宏、内貴 猛

幹事：前田 義信

本会事務局の協力の下、学会ホームページからの情報発信を実施した。また、支部ホームページ、専門別研究会および生体医工学シンポジウムホームページを管理するサーバをできる限り一元化することを目指し、システム構築を行うと共に、システム運用の説明会を行った。本年度は、東海支部、甲信越支部、北海道支部、生体医工学シンポジウム2016が一元化サーバへの移行（あるいは移行準備）を達成した。また、広報活動とともに各種委員会、関連学会、研究会の活動支援のための情報提供などを推進した。

#### 17. ME研究推進委員会

委員長：橋爪 誠

委員：浅野 薫、石原 謙、伊良皆啓治、岡崎 利彦、岡田 正彦、岡本 英治、  
北風 政史、木内 陽介、篠原 一彦、清水 孝一、杉浦 清了、砂川 賢二、  
南部 恭二郎、野村 泰伸、姫野 龍太郎、松本 健郎、三浦 裕正、山根 隆志、  
山家 智之、渡部 祐司

幹事：生田 幸士、長倉 俊明（事務局）

第55回日本生体医工学会大会に於いてオーガナイズドセッションを企画

（平成28年4月27日14:45－16:45 OS19 第一会場）

テーマ：「研究大学における生体医工学分野の専攻、学科の創設意義と戦略」

ME研究推進策について検討し、解決策の一つとして本領域専攻や学科創設の意義と今後の具体的進め方について議論を深め、多くの研究者や政府関係者などへの働きかけの一助とする。

## 18. ME教育WG

WG 長：石原 謙

委員：荒木 勉、伊関 洋、稲岡 則子、大須賀 美恵子、岡田 武夫、岡田 美保子、  
北風 政史、佐久間一郎、佐藤 正明、澤 芳樹、篠原 一彦、鈴木 洋司、砂川 賢二、  
津坂 昌利、中谷 純、成瀬 恵治、南部恭二郎、野村 泰伸、橋爪 誠、不二門 尚、  
増山 理、松村 泰志、三浦 裕正、守本 祐司、山田 憲嗣、山家 智之、渡部 祐司  
幹事：篠原 一彦、長倉 俊明

医学部におけるME教育は他の医学系科目での授業と実習時間の増加のあおりで沈滞の一途である。これを改善するために、ME教育担当の教員や技官がほとんどいない医学部でも活用できるように、医学部のためのME教育資料・テキスト等を策定するための準備作業を、ME教育WGとして開始した。独立科目として「医用工学」の科目を設けている大学は現在全国で24校あるとされる（H21全国医学部長病院長会議調べ）が臨床現場でのME機器の多様な活用の実態に比して、問題となる少なさである。独立科目がない場合の生理学や該当する臨床科での講義での実態は単純な講義に終始することが多く、教育効果は限られている。

本WGとして、医用電子・電気電子・流体力学・医用工学等の領域において、研究開発ならびに学生教育での造詣と経験の多い医学部・工学部教員を中心に、大学医学部での医用電子（大学によっては、医用工学あるいは医用生体工学等々の講義・実習名称は異なろうが）の授業に役立つ講義と実習のカバーすべき内容とその方法・担当の検討を進めた。

また、医学部教員に生体医工学の専門性が不足していても医学生に教育できるツールの一つとしてe-learningのビデオコースがあるが、そのための講義・実習の現状把握のために授業撮影を愛媛大学医学部の授業と実習において、近い将来に実用化・普及が想定されるTV規格である4kシステムで実施した。今後の編集作業が残っている。

## 19. 生体医工学科活性化委員会

委員長：吉田 正樹 幹事：山本 衛

委員：植野 彰規、内貴 猛、苗村 潔、橋本 成広、花房 昭彦、林 紘三郎、三田村 好矩、  
望月 明、森 晃、山内 康司

### 1) 目的

全国の生体医工学科と関連学科を連携して、社会一般、特に高校生などの青少年に対して、全国的規模で生体医工学の分野を紹介し、啓蒙をはかるための方策を企画して実施するとともに、共通の問題点の洗い出しと、解決方策について検討する。

### 2) 委員会

3回の委員会（5/7, 10/16, 3/28）を開催した。

### 3) 事業

#### ・進学相談会参加

株式会社さんぽう開催の進学相談会に委員を派遣し、無償提供された学会ブースで高校生等を対象として分野と学科に関する広報活動（分野と学科の紹介、講義）を実施した。全国で13回の相談会で合計156名がブースに来訪した。また、これらの相談会で配布された同社の刊行物「新しい学びのすすめ（理学・工学・生命科学系、4万部印刷・配布）」に、分野紹介の記事（無料）と広告（有料）を掲載した。

#### ・分野紹介の書籍の刊行

理事会の承認を得て本委員会が中心になり編集委員会を立ち上げ、H26年4月に刊行した高校生や一般社会に分野を紹介するための出版物「先端医療を支える工学－生体医工学への誘い－」（コロナ社新コロナシリーズ）を、高校を中心に広報活動を展開した。なお、会員は会員特別価格で出版社から直接購入することができる。

#### ・就職先拡充のための活動

「医療福祉機器関連業界研究セミナー」を、12月15日に芝浦工業大学大宮キャンパス（9大学から学生77名参加）で、12月22日に大阪電気通信大学四條畷キャンパス（4大学から学生44名参加）と岡山理科大学（3大学から学生47名参加）で開催した。アンケート調査によると非常に好評であったことから、このようなセミナーを、継続的に開催することとした。

## 20. 日本生体医工学会大会あり方委員会

1. 新たに大会長の選出方法について検討し、公募を進める
  2. 大会の開催地は基本的に理事会で決定し、大会総会で報告する方向性とする
  3. 開催を行う大会長について、会員であれば立候補できる資格があることとする
  4. 大会の開催場所について、医学工学の交代、東京地方の交代などを念頭に置き、無理のない範囲で理事会で検討し決定することにする。
  5. IEEE や、IFMBE との関連に、ついて議論した。
  6. 大会のセッションについて、継続的に審議していくこととした。
  7. 経費について、今後とも継続して議論していく
  8. 演題公募法については、過去には UMIN が多かったが、今後継続して審議していくこととした
  9. 会費については、一万五千前後で現在推移しているが、柔軟に対応していくこととする。
10. 大会あり方の審議の方向性について、 今回の議論を、記録に残して、次期理事長、理事会にも、メモ書きとして、申し送ることとした

## 21. 選奨委員会

27 p のように各賞選定委員会を組織し、平成27年度選奨各賞受賞候補者を選定した。

## 22. 選挙管理委員会

委員長：山森 伸二（日本光電工業株式会社）  
幹事：小林 直樹（日本光電工業株式会社）  
委員：吉光喜太郎（東京女子医科大学）

平成28年1月13日に平成28・29年度理事・監事候補者（28 p）が選出され、1月22日開催の平成27年度第4回理事会において確認された。

## 23. 利益相反委員会

委員長：石原 謙

委員：荒木 勉、生田 幸士、稲岡 則子、伊関 洋、江刺 正喜、北風 政史、  
木村 裕一、斎藤 逸郎、澤芳 樹、清水 孝一、篠原 一彦、杉町 勝、  
砂川 賢二、長倉 俊明、中谷 純、成瀬 恵治、野村 泰伸、橋爪 誠、  
馬場 一憲、満洲 邦彦、三浦 裕正、守本 祐司、山田 憲嗣、山家 智之、  
渡部 祐司

幹事：篠原 一彦、成瀬 恵治

文部科学省、厚生労働省、日本医学会等からの、各学会での利益相反規程の策定と委員会の設置要請を受け、前記諸団体から通知されている利益相反にかかわる指針やガイドラインに準拠した内規と自己申請書類を作成した。本学会ならびにわが国での研究開発と産業振興に最も適した手間のかからぬそして、理解しやすい利益相反のマネジメント方法がに必要と認識している。研究者が誤解による「利益相反はない」という包括的な表示や宣言をさせないことにも留意し、内規と自己申告書案を策定し本委員会ならびに理事会に供覧し意見を収集した。

## 24. 生体医工学シンポジウム WG 2015 年度の活動報告

生体医工学シンポジウムが日本生体医工学会と全支部の共同主催に移行するに伴い、日本生体医工学会理事会の下に下記の人員から構成される生体医工学シンポジウム WG を設立した。

WG 長：大城 理（大阪大学）、WG 副長：木村裕一（近畿大学）、

委員：杉町 勝（国立循環病研究センター）、横澤宏一（北海道大学）、

梶田晃司（東京農工大学）、西川 敦（信州大学）、中島一樹（富山大学）、

本谷秀堅（名古屋工業大学）、内貴 猛（岡山理科大学）、伊良皆啓治（九州大学）

## 2.5. 他団体との共催・後援・協賛状況（依頼受付順）

### （1）後援

1. 日本医療福祉設備協会「第44回日本医療福祉設備学会」
2. 46<sup>th</sup> ISAGA conference / Japan Association of Simulation & Gaming (ISAGA/JASAG2015)
3. 日本臨床工学技士会「第5回呼吸治療関連指定講習会」
4. 日本医療機器学会「第8回MDIC（医療機器情報コミュニケーター）認定セミナー」
5. The Fifth International conference on Human-Environment System (ICHES2016)
6. YRP 研究開発推進協会「ワイヤレス・テクノロジー・パーク 2016」
7. 日本臨床工学技士会「第26回日本臨床工学会」
8. 日本医療機器学会「第91回日本医療機器学会大会」
9. 産業技術総合研究所「医療機器ガイドライン活用セミナー」
10. 日本臨床工学技士会「第6回呼吸治療関連指定講習会」

### （2）協賛

1. 日本交通科学学会「第51回日本交通科学学会総会・学術講演会」
2. ヒューマンインターフェース学会「ヒューマンインターフェースシンポジウム 2015」
3. ICRP-9/SPP-33
4. 日本コンピュータ外科学会「第24回日本コンピュータ外科学会大会」
5. 日本熱物性学会「第36日本熱物性シンポジウム」
6. 日本感性工学会「第17回日本感性工学会大会」
7. 超音波エレクトロニクス協会「第36回超音波エレクトロニクスの基礎と応用に関するシンポジウム」
8. 日本リハビリテーション工学協会「SIG 姿勢保持講習会 2015」
9. センシング技術応用研究会「センシング技術応用セミナー」
10. ODF '16 (10<sup>th</sup> International Conference on Optics-photonics Design & Fabrication)
11. 計測自動制御学会「第25回インテリジェント・システム・シンポジウム」
12. 計測自動制御学会「第32回センシングフォーラム計測部門大会」
13. 日本知能情報ファジィ学会「第31回ファジィ システム シンポジウム(FSS2015)」
14. 日本機械学会「シンポジウム：スポーツ工学・ヒューマンダイナミクス 2015」
15. 東京電機大学「第39回（平成27年度）ME 講座」
16. 日本医用画像工学会「第34回日本医用画像工学会大会」
17. 計測自動制御学会「システム・情報部門学術講演会 2015 (SSI2015)」
18. 計測自動制御学会「第12回 ユビキタス健康管理国際学会  
(12<sup>th</sup> International conference on Ubiquitous healthcare)」
19. システム制御情報学会「第58回自動制御連合講演会」
20. 日本機械学会「2015年度 計算力学技術者（CAE 技術者）認定事業（固体力学分野の有限要素法解析技術者・熱流体力学分野の解析技術者・振動分野の有限要素法解析技術者）」
21. 計測自動制御学会「第16回 SICE システムインテグレーション部門講演会」



22. 日本リハビリテーション工学協会「第30回リハ工学カンファレンス in おきなわ」
23. 「2015 国際シンポジウム マイクロ・ナノメカニクスとヒューマンサイエンス (MHS2015)」
24. 日本機械学会「第28回バイオエンジニアリング講演会」
25. モバイル学会「シンポジウム モバイル16」
26. 日本実験力学学会「The 10th International Symposium on Advanced Science and Technology in Experimental Mechanics」
27. 日本実験力学学会「The 11th International Symposium on Advanced Science and Technology in Experimental Mechanics」
28. 日本材料学会「2015年度JCOM若手シンポジウム」
29. HOSPEX Japan2015 (第44回日本医療福祉設備学会 併設展示会)
30. International Conference on Intelligent Informatics and BioMedical Sciences (ICIIBM2015)
31. 次世代センサ協議会「次世代センサ総合シンポジウム」
32. 空気調和・衛生工学会「第39回人間—生活環境系シンポジウム」
33. 2015 国際シンポジウム マイクロ・ナノメカトロニクスとヒューマンサイエンス (MHS2015) 及び国際メイズコンテスト
34. 日本機械学会「第6回先端メカトロニクス国際会議 (ICAM2015)」
35. 計測自動制御学会「第28回自律分散システム・シンポジウム」
36. 日本衝撃波研究会「平成27年度衝撃波シンポジウム」
37. 第7回日本複合材料会議 (JCCM-7)
38. 第52回日本交通科学学会総会・学術講演会
39. 一般社団法人 全国公私病院連盟 第27回「国民の健康会議」
40. 物質・材料研究機構「第14回ナノテクノロジー総合シンポジウム」
41. 表面科学技術研究会 2016「生きている個体と液体の界面～走査型プローブ顕微鏡で探る～」
42. 日本機械学会 講習会「有限要素法による骨のバイオメカニクス解析入門」
43. 第1回千葉大学リンパ浮腫研究シンポジウム
44. 日本機械学会「ロボティクス・メカトロニクス講演会 2016」
45. 日本知能情報ファジィ学会「Joint 8<sup>th</sup> International Conference on Soft Computing and Intelligent Systems and 17<sup>th</sup> International Symposium on Advanced Intelligent Systems」(SCIS&ISIS2016)
46. 第35回日本医用画像工学会大会
47. 第37回バイオメカニズム学術講演会
48. 第52回真空技術基礎講習会
49. 会津大学国際シンポジウム Big data analytics in health informatics
50. 第25回コンピュータ外科学会大会
51. 第33回センシングフォーラム計測部門大会

- 52. 「第 33 回センサ・マイクロマシンと応用システム」シンポジウム
- 53. 第 18 回日本感性工学会大会
- 54. 平成 28 年度工学教育研究講演会